



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 日本ピグメント株式会社
 コード番号 4119 URL <https://www.pigment.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 龍巳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当 (氏名) 今井 信一 TEL 03-6362-8801
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月11日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	30,117	△21.6	264	△42.8	307	△28.9	△116	—
2020年3月期	38,406	△16.4	461	△51.2	432	△51.1	184	△66.7

(注) 包括利益 2021年3月期 280百万円 (—%) 2020年3月期 △407百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△74.41	—	△0.9	1.0	0.9
2020年3月期	117.69	—	1.4	1.4	1.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 △6百万円 2020年3月期 △22百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	32,341	13,793	40.0	8,231.36
2020年3月期	29,615	13,640	42.7	8,059.26

(参考) 自己資本 2021年3月期 12,922百万円 2020年3月期 12,652百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,761	△721	2,342	5,411
2020年3月期	2,152	△1,728	△708	2,063

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	—	—	80.00	80.00	125	68.0	1.0
2021年3月期	—	—	—	50.00	50.00	78	—	0.6
2022年3月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00		25.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	11,300	△18.0	350	—	350	—	230	—	146.50
通期	23,500	△22.0	850	221.9	850	176.6	500	—	318.48

売上高については日本国内において2021年4月1日以降「収益認識に関する会計基準」の適用により、受託加工品については売上高を純額で認識することによる影響を受ける見込みです。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	1,575,899 株	2020年3月期	1,575,899 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	5,965 株	2020年3月期	5,942 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	1,569,948 株	2020年3月期	1,569,957 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,334	△11.4	130	340.3	325	45.2	330	208.9
2020年3月期	25,215	△8.8	29	△90.6	223	△60.2	106	△72.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	210.46	—
2020年3月期	68.13	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	25,254	10,819	42.8	6,891.80
2020年3月期	22,041	10,187	46.2	6,488.89

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,819百万円 2020年3月期 10,187百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,900	△29.7	230	—	150	—	95.54
通期	14,100	△36.9	500	53.8	330	△0.1	210.19

売上高については日本国内において2021年4月1日以降「収益認識に関する会計基準」の適用により、受託加工品については売上高を純額で認識することによる影響を受ける見込みです。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により、経済・社会活動が制限されるなか、企業収益や個人消費は急速に悪化し極めて厳しい状況に陥りました。第2四半期以降は、社会活動の制限緩和により回復傾向に転じましたが、未だ収束への見通しは立っておらず、本格的な回復への道筋は依然として不透明な状況となっています。

このようななか当社グループにおいては、国内では年度前半は、主要需要先である自動車メーカー等の減産の影響を大きく受けましたが、夏場以降の自動車メーカーの生産回復により当社の受注も急速に回復してまいりました。海外においても新型コロナウイルス感染症拡大の影響により各国政府による感染拡大防止の制限を受けながらの事業活動となりました。

このような環境下、当連結会計年度の当社グループの売上高は301億1千7百万円(前期比21.6%減)となり、経常利益は3億7百万円(前期比28.9%減)となりました。これにシンガポールの連結子会社解散に伴う損失見込額を特別損失に係る会社整理損失引当金繰入額として3億6千5百万円計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純損失は1億1千6百万円(前期親会社株主に帰属する当期純利益1億8千4百万円)となりました。

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

「日本」

国内部門別の概況として当社主要事業である樹脂コンパウンド部門は、夏場以降の自動車メーカーの生産回復に伴い、部品メーカーを始め需要家がコロナ禍で落としていた在庫水準上げも相まって受注が回復したことにより、部門営業利益は昨年を上回りました。

樹脂用着色剤部門は、一部のフィルム関連は堅調に推移し、自動車関連が回復傾向にあったものの、化粧品・トイレタリー向け等が期前半から引き続き大きく落ち込み、部門営業利益は昨年を下回りました。

加工カラー部門は、主要取引先の自動車用内装材関連ならびにシーリング材関係で販売が回復しており、液晶テレビ用途においても中国市場の回復が見られたものの、期前半の落ち込みの影響が大きく、部門営業利益は昨年を下回りました。

この結果、当連結会計年度の売上高は219億3千2百万円(前期比11.5%減)、営業利益は2億2千4百万円(前期比404.2%増)となりました。

「東南アジア」

東南アジアは、各拠点において各国の感染拡大防止策としての社会的制限を直接的、間接的に受け、制限下での生産・販売活動となっており、第4四半期以降の受注は回復しているものの、一般的に販売数量は大幅な減少となりました。当連結会計年度の売上高は一部地域で国際会計基準(IFRS15)により売上高を純額表示すべき受託加工品の影響もあり、77億1千2百万円(前期比41.5%減)、営業利益は1千5百万円(前期比96.8%減)となりました。

「その他」

その他は、第1四半期に中国での感染拡大防止策として工場稼働停止等の制限を受けたものの、第2四半期以降は制限緩和や中国国内経済回復により、稼働停止の影響を挽回する形で販売増加となり当連結会計年度の売上高は4億7千2百万円(前期比3.9%増)、営業利益は2千4百万円(前期営業損失5千9百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計期間の総資産は323億4千1百万円と前期末の296億1千5百万円に比べ27億2千5百万円の増加となりました。

資産のうち流動資産は167億5千3百万円と前期末の139億7千9百万円に比べ27億7千3百万円の増加となりました。この主な要因は現金及び預金が33億4千7百万円増加したことなどによるものです。固定資産は155億8千7百万円と前期末の156億3千6百万円に比べ4千8百万円の減少となりました。この主な要因は投資有価証券が5億2千3百万円、退職給付に係る資産が3億1千8百万円それぞれ増加し、有形固定資産が8億5百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は185億4千7百万円と前期末の159億7千5百万円に比べ25億7千1百万円の増加となりました。負債のうち流動負債は102億2千5百万円と前期末の109億4千4百万円に比べ7億1千8百万円の減少となりました。この主な要因は短期借入金が2億6千8百万円、その他が5億6千万円それぞれ減少したことなどによるものです。固定負債は83億2千1百万円と前期末の50億3千1百万円に比べ32億9千万円の増加となりました。この主な要因は長期借入金が27億6千万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は137億9千3百万円と前期末の136億4千万円に比べ1億5千3百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が2億4千2百万円、非支配株主持分が1億1千6百万円それぞれ減少し、その他有価証券評価差額金が4億2千7百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期に比べ33億4千7百万円増加し54億1千1百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動による資金の収入は前期と比べ3億9千万円減少し、17億6千1百万円となりました。これは、たな卸資産の減少などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動による資金の支出は前期と比べ10億6百万円減少し、7億2千1百万円となりました。これは有形固定資産の取得による支出が8億7千8百万円減少したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動による資金の増加は23億4千2百万円となりました。前期は7億8百万円の減少でした。

(4) 今後の見通し

今後の我が国経済の見通しにつきましては、ワクチン接種による新型コロナウイルス感染症収束への期待感はあるものの変異株の急拡大などもあり、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。また、当社グループの主要需要先である自動車産業においては、今後も需要回復が見込まれておりますが、半導体不足等の懸念材料もあり、予断を許さない状況が続くものと思われれます。

このような状況のなか、2022年3月期の連結業績見通しとしましては、売上高は235億円、経常利益は8億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益は5億円を見込んでおります。

なお、売上高については日本国内において2021年4月1日以降「収益認識に関する会計基準」の適用により、受託加工品については売上高を純額で認識することによる影響を受ける見込みです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準により連結財務諸表を作成しております。なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,558,138	5,905,810
受取手形及び売掛金	6,445,169	6,354,255
製品	2,146,994	2,087,026
原材料及び貯蔵品	1,711,574	1,541,364
その他	1,118,263	865,467
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	13,979,840	16,753,623
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,631,220	12,569,981
減価償却累計額	△9,153,567	△9,336,596
建物及び構築物(純額)	3,477,652	3,233,384
機械装置及び運搬具	17,385,030	17,300,659
減価償却累計額	△14,789,652	△15,171,771
機械装置及び運搬具(純額)	2,595,377	2,128,888
工具、器具及び備品	1,425,698	1,422,740
減価償却累計額	△1,189,537	△1,228,813
工具、器具及び備品(純額)	236,161	193,926
土地	3,844,556	3,823,507
建設仮勘定	1,374	3,601
その他	139,945	106,056
有形固定資産合計	10,295,068	9,489,363
無形固定資産		
その他	212,877	197,308
無形固定資産合計	212,877	197,308
投資その他の資産		
投資有価証券	4,350,898	4,874,627
退職給付に係る資産	225,918	544,911
繰延税金資産	212,110	161,979
その他	342,865	332,805
貸倒引当金	△3,585	△13,355
投資その他の資産合計	5,128,208	5,900,969
固定資産合計	15,636,154	15,587,641
資産合計	29,615,995	32,341,265

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,593,140	5,641,446
短期借入金	3,701,107	3,432,967
未払法人税等	51,358	128,031
賞与引当金	172,372	158,251
その他	1,426,288	865,293
流動負債合計	10,944,267	10,225,990
固定負債		
長期借入金	3,742,092	6,502,839
繰延税金負債	631,233	918,878
退職給付に係る負債	486,750	401,716
関係会社整理損失引当金	—	365,700
その他	171,630	132,609
固定負債合計	5,031,705	8,321,743
負債合計	15,975,973	18,547,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,033,981	1,033,981
利益剰余金	9,778,807	9,536,380
自己株式	△18,241	△18,281
株主資本合計	12,275,707	12,033,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,269,887	1,697,495
為替換算調整勘定	△649,777	△782,268
退職給付に係る調整累計額	△243,116	△25,766
その他の包括利益累計額合計	376,993	889,460
非支配株主持分	987,320	870,829
純資産合計	13,640,021	13,793,530
負債純資産合計	29,615,995	32,341,265

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	38,406,827	30,117,012
売上原価	34,887,909	27,071,366
売上総利益	3,518,917	3,045,645
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	587,548	518,621
人件費	1,231,152	1,205,521
賞与引当金繰入額	43,528	41,296
退職給付費用	50,019	69,288
租税公課	81,180	82,354
旅費及び交通費	133,014	34,595
研究開発費	261,619	249,049
その他	669,353	580,852
販売費及び一般管理費合計	3,057,417	2,781,581
営業利益	461,500	264,064
営業外収益		
受取利息	9,060	5,308
受取配当金	87,397	80,982
受取ロイヤリティー	15,048	16,094
スクラップ売却益	24,392	20,380
受取保険金	13,739	13,533
為替差益	10,689	—
雇用調整助成金	—	113,338
その他	30,270	77,832
営業外収益合計	190,596	327,470
営業外費用		
支払利息	147,332	115,122
持分法による投資損失	22,207	6,261
為替差損	—	14,570
クレーム補償費用	20,542	22,546
コミットメントライン手数料	—	50,000
その他	29,880	75,761
営業外費用合計	219,962	284,263
経常利益	432,135	307,271
特別利益		
固定資産売却益	6,260	1,676
投資有価証券売却益	27,532	88,031
貸倒引当金戻入額	10,680	—
特別利益合計	44,472	89,708
特別損失		
固定資産除売却損	4,190	3,209
ゴルフ会員権評価損	8,880	—
関係会社整理損失引当金繰入額	—	365,700
特別損失合計	13,070	368,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
税金等調整前当期純利益	463,537	28,070
法人税、住民税及び事業税	191,664	146,612
法人税等調整額	4,494	57,072
法人税等合計	196,159	203,684
当期純利益又は当期純損失(△)	267,377	△175,614
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	82,601	△58,783
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	184,776	△116,830

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	267,377	△175,614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△601,746	427,607
為替換算調整勘定	△81,654	△216,195
退職給付に係る調整額	△80,435	252,498
持分法適用会社に対する持分相当額	88,888	△7,500
その他の包括利益合計	△674,947	456,410
包括利益	△407,569	280,796
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△510,631	395,636
非支配株主に係る包括利益	103,062	△114,839

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,481,159	1,033,980	9,719,627	△18,242	12,216,525
当期変動額					
剰余金の配当			△125,596		△125,596
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			184,776		184,776
自己株式の取得					—
自己株式の処分		0		1	1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	59,179	1	59,181
当期末残高	1,481,159	1,033,981	9,778,807	△18,241	12,275,707

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,871,634	△610,816	△188,414	1,072,402	897,067	14,185,995
当期変動額						
剰余金の配当						△125,596
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						184,776
自己株式の取得						—
自己株式の処分						1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△601,746	△38,960	△54,701	△695,408	90,252	△605,155
当期変動額合計	△601,746	△38,960	△54,701	△695,408	90,252	△545,973
当期末残高	1,269,887	△649,777	△243,116	376,993	987,320	13,640,021

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,481,159	1,033,981	9,778,807	△18,241	12,275,707
当期変動額					
剰余金の配当			△125,596		△125,596
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△116,830		△116,830
自己株式の取得				△39	△39
自己株式の処分		—		—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△242,427	△39	△242,467
当期末残高	1,481,159	1,033,981	9,536,380	△18,281	12,033,240

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,269,887	△649,777	△243,116	376,993	987,320	13,640,021
当期変動額						
剰余金の配当						△125,596
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△116,830
自己株式の取得						△39
自己株式の処分						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	427,607	△132,490	217,349	512,466	△116,490	395,976
当期変動額合計	427,607	△132,490	217,349	512,466	△116,490	153,509
当期末残高	1,697,495	△782,268	△25,766	889,460	870,829	13,793,530

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	463,537	28,070
減価償却費	1,315,042	1,199,739
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,680	9,770
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	69,914	65,320
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	63,727	△85,033
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,001	△14,121
受取利息及び受取配当金	△96,457	△86,291
支払利息	147,332	120,114
持分法による投資損益 (△は益)	22,207	6,261
ゴルフ会員権評価損益 (△は益)	8,880	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△27,532	△88,031
有形固定資産売却損益 (△は益)	△6,260	△1,676
有形固定資産除却損	4,190	3,209
受取保険金	△13,739	△13,533
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	—	365,700
売上債権の増減額 (△は増加)	954,446	29,062
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,501,559	174,604
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,229,665	125,308
未払消費税等の増減額 (△は減少)	146,961	△108,537
その他	△812,029	102,926
小計	2,481,433	1,832,863
利息及び配当金の受取額	96,457	86,291
利息の支払額	△149,162	△115,563
保険金の受取額	13,739	13,533
法人税等の支払額	△289,942	△55,457
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,152,524	1,761,667
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△519,700	△494,700
定期預金の払戻による収入	534,700	494,700
有形固定資産の取得による支出	△1,714,148	△835,318
有形固定資産の売却による収入	15,623	1,679
無形固定資産の取得による支出	△47,623	△54,481
投資有価証券の取得による支出	△8,139	△9,294
投資有価証券の売却による収入	48,120	157,237
貸付けによる支出	△600	—
貸付金の回収による収入	235	505
その他	△36,598	18,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,728,130	△721,521

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,403,767	3,799,957
短期借入金の返済による支出	△3,674,992	△4,025,185
長期借入れによる収入	1,055,000	4,268,000
長期借入金の返済による支出	△1,316,661	△1,521,489
自己株式の取得による支出	—	△39
自己株式の処分による収入	1	—
配当金の支払額	△125,201	△125,596
非支配株主への配当金の支払額	△12,680	△18,056
リース債務の返済による支出	△37,872	△34,615
財務活動によるキャッシュ・フロー	△708,636	2,342,975
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,592	△35,449
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△286,834	3,347,671
現金及び現金同等物の期首残高	2,350,273	2,063,438
現金及び現金同等物の期末残高	2,063,438	5,411,110

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に合成樹脂着色及び着色剤の製造販売をしており、国内においては当社が、海外においては東南アジア(シンガポール、マレーシア、インドネシア)地域をNippon Pigment(S)Pte.Ltd.、Nippon Pigment(M)Sdn Bhd、P.T.Nippisun Indonesiaの現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であります。Nippon Pigment(S)Pte.Ltd.が東南アジア地区子会社の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、合成樹脂着色及び着色剤の製造販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「東南アジア」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	連結損益計算書 計上額(注2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,774,749	13,177,223	37,951,973	454,854	38,406,827	-	38,406,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	440,082	-	440,082	121,588	561,670	△ 561,670	-
計	25,214,831	13,177,223	38,392,055	576,442	38,968,498	△ 561,670	38,406,827
セグメント利益又は損失(△)	44,459	476,496	520,956	△ 59,455	461,500	-	461,500

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	連結損益計算書 計上額(注2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,932,336	7,712,176	29,644,512	472,499	30,117,012	-	30,117,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	402,433	246	402,679	315,709	718,389	△ 718,389	-
計	22,334,769	7,712,423	30,047,192	788,209	30,835,402	△ 718,389	30,117,012
セグメント利益	224,166	15,440	239,607	24,456	264,064	-	264,064

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	8,059.26円	8,231.36円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	117.69円	△74.41円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純 損失(△)(千円)	184,776	△ 116,830
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	184,776	△ 116,830
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,569	1,569

(重要な後発事象)

該当事項はありません。